

# 青ヶ島視察

#### 東京宝島推進委員 大洞 達夫

2017年9月5日~6日



## 八丈島→青ヶ島 へり移動





#### 2017年9月5日(火)

- ・八丈島空港より9人乗りシャトルのヘリコプターにて青ヶ島へ
- ・就航率は8割

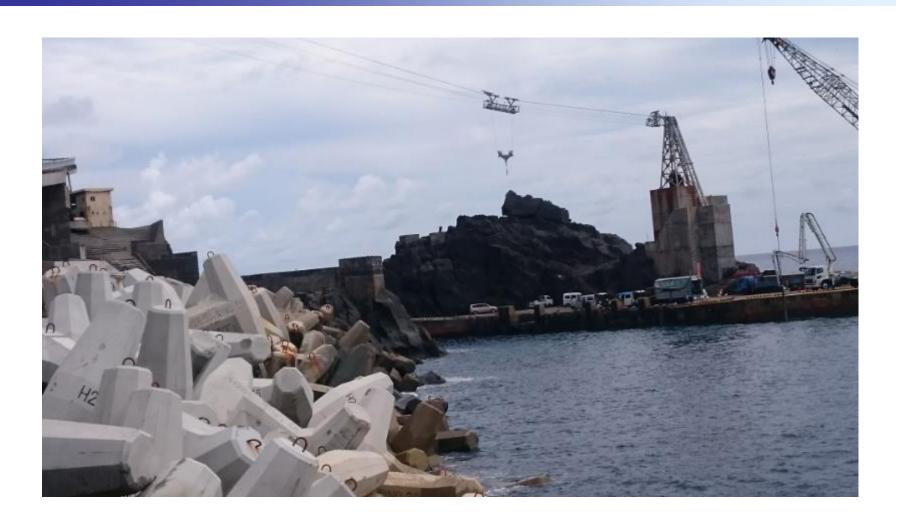
## 青ヶ島港: 八丈島からの船



\*あおがしま丸(八丈島から)定員45名

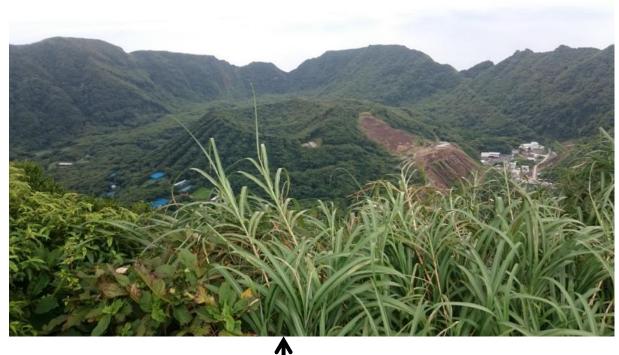
- ・八丈島から約3時間
- ・就航率は5~6割

# 青ヶ島港: 漁船も陸で収納



\*漁船を移動するケーブルーカーのようなクレーン

## 青ヶ島の自然



・尾山展望台から

・オオタニワタリの醸し出す風景



#### 青酎工場











・自分でラベルが貼れる小瓶や島の別名紙袋など多々工夫している

## ひんぎゃの塩













・元々は村の事業だったが、山田さんが引き取って事業を続けている



#### まとめ

- ◆アクセスが難題…量より付加価値
- ◆モノ、コトの原石はある…どう磨くか
  - マーケティング上の工夫が必要なモノ
  - 「価値の定義」が必要なコト
- ◆今は無いが、あっても良さそうなコト
- ◆宝を推進する当事者、体制作りが重要か



#### 宝物評価の視点・・・ 三位一体が生む宝島



宝物 (現状と可能性)



事業者(知識、能力とやる気)



宝島 (潜在的な市場)



制約条件 (自然、技術、規制など)